

秋田県公務労協 春闘学習交流会

日時：2023年2月15日（水）17:45～19:30

会場：イヤタカ（秋田市中通6-1-13）、WEB併用

報告：春闘期中央情勢・公務員を取り巻く課題

講演会：岩手大学人文社会科学部 准教授 河合 壘

「パワーハラスメント防止法の展開」

～これまでの歩みと労働組合への期待～

交流会：公務労協に集う仲間とつながろう！（会費3,000円）

みなさんの参加
を待ってま～す！



『講師プロフィール』1975年生まれ、2013年より同職。
研究テーマは、自然災害と労働法・パワーハラスメント・公的年金。
サラリーマン時代の経験を活かし、労働者の苦悩も拾い上げながら、
現実と法律の理想との摺り合わせをライフワークとする。また父親が
高校の教員として、ずっと生徒に慕われていた姿を、子どものころか
ら見てきており、その影響を受け、教育者の道に進んだ経緯を持つ。

【主催】秋田県公務公共サービス労働組合協議会（秋田県公務労協）

【連絡先】秋田県教職員組合（佐藤孝・春日） TEL:018-824-5211

【申込み】右のQRコードから入力、またはお電話で。締切2/9（木）まで



《公務労協とは？》

公務員や独立行政法人および特殊法人等の職員（官公労働者、
公務労働者などと呼ぶ）がつくる労働組合（官公労）で構成されています。加
盟単組は9（オブザーバー加盟込みで10）、組合員数は113万733人（公務
労協HPより）。オブザーバー加盟のJP労組を加えると137万4,487人で
あり、官公労組の連絡協議組織としては、最大となっています。

